



ひっぱりだこ展

—全国行脚の浜美コレクション—

北米帰りの池田学「再生」、
ルドンの秀作「浜美のマドンナ」も

池田学 (西画) 2001年 浜松市美術館蔵 ©KODA Mizuho, Courtesy of Mizuho Art Gallery



池田学「再生」(2001年) 浜松市美術館蔵



全国を旅したけれど、
あえてここに描いた。

岸田劉生 北蓮蔵 曾宮一念

—浜松ゆかりの洋画展—

麗子に会える
浜松の春—



岸田劉生「麗子像(複製)」1951年 上原美術館蔵
(下左)曾宮一念「春(複製)」1970年 静岡五美術館蔵
(下右)北蓮蔵「ロゼッタ」1929年 岐阜美術館蔵



2024 4/13[土]-6/2[日]

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)
主催/浜松市、中日新聞東海本社、テレビ静岡 協賛/セブシハイム東海

浜松市美術館

浜松市美術館公式SNS X Facebook Instagram
LINE@浜松市美術館公式 SNS

〒430-0947 静岡県浜松市中央区松崎町100-1 [浜松城公園内] TEL:053-454-6801 https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/art/muse/

岸田劉生・北蓮蔵・曾宮一念 —浜松ゆかりの洋画展—

2024 4/13[土]-6/2[日]

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)
主催/浜松市、中日新聞東海本社、テレビ静岡 協賛/セブシハイム東海

浜松市美術館

浜松市美術館公式SNS X Facebook Instagram
LINE@浜松市美術館公式 SNS

〒430-0947 静岡県浜松市中央区松崎町100-1 [浜松城公園内] TEL:053-454-6801 https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/art/muse/

ひっぱりだこ展 —全国行脚の浜美コレクション—



岸田劉生 (自画像) 1913年
豊橋市美術館蔵



曾宮一念 (絵) 1950年
静岡市美術館蔵

劉生、蓮蔵、一念、
その画業を支えた
浜松の文化人との
交流のひととく

温暖な気候と富士山に代表される豊かな景勝地、そして東海道線の開通による交通の利便性から、静岡には多くの画家が訪れています。なかでも、江戸時代から紡織物産業で栄えた浜松では、当地を訪れた画家を経済的に援助した人々や、個展や画会の開催などで活動をサポートした人々がいました。本展覧会では、洋画家の岸田劉生、北蓮蔵、曾宮一念を取り上げ、彼らの画業と浜松の文化人との交流を紹介いたします。

あわせて、稲田英作、鶴田岩間、藤島武二、岡田三郎助等、日本洋画界を代表する著名作家の作品を多数紹介いたします。風景面に静物画、肖像画に至るまで、多様なモチーフを作家それぞれの個性や感性に基づいた表現でお楽しみいただけます。春の浜松で、日本洋画の歴史とその奥深さをご堪能ください。



北蓮蔵 (山本芳彦肖像) 1939年
岐阜美術館蔵



北蓮蔵 (ヴェネツィア) 1927・1929年頃
個人蔵 (本体現所蔵:信玄-後一館蔵)



曾宮一念 (母子群像) 1934年
静岡市美術館蔵



岸田劉生 (母と赤子の道(浜松風景)) 1920年10月1920年
岐阜市立美術館蔵 (河野美佐子コレクション) 蔵

歌川広重、月岡芳年、渡辺華山、小出楳重、北川民次—
19都道府県+1か国!
「ひっぱりだこ」の浜美コレクション100%

浜松市美術館の7000点超のコレクション。その中には、全国(海外を含む)の美術館・博物館から展覧会出展を依頼される「ひっぱりだこ」な名品が数多く含まれ、過去10年だけでも100点近い作品を全国各地へ貸し出しています。本展は、日本画、浮世絵、大津絵、ガラス絵、日本洋画、工芸品から、貸し出しによる「全国行脚」を経験した作品のみから約60点を厳選して展示するという類稀な企画です。本展を通して、浜松市美術館のコレクションの多様性と層の厚さ、その価値や魅力を再確認いただけたら幸いです。

北海道へ
新潟へ
福島へ
埼玉へ
東京へ
鹿児島へ
山口へ
奈良へ
愛知へ
岩手県(作品) 1968年
月岡芳年 (白壁、玉子、孫梅堂) 明治時代
月岡芳年 (白壁、玉子、孫梅堂) 明治時代
海老原真之助 (母子像) 1937-1938年
岩手県(作品) 1968年
三井洋行 (アサギコエーの一本の木) 1985年
《鬼の三味線》江戸時代
北川民次 (インディアの鼓樂) 1933年
曾宮一念 (奥袴の絵) 1941年
一深 (川岸洋傘を売る女) 明治時代

※出展作品は全て浜松市美術館蔵

講演会 各日当日13:30開場。お時間内に限られた2名講演者にお楽しみください。

作家と縁
北蓮蔵とその時代
講師:廣江素子氏
(岐阜県美術館 院長補佐 兼 学芸係長)

4/21[日] 14:00~15:30
場所:美術館2階 講義室
定員:先着50名(要観覧料)

ワークショップ(鑑賞会)
作品の世界に没入!
家庭で楽しむ対話型鑑賞
講師:島田英樹氏
(浜松市美術館学芸員)

5/18[土] 13:30~15:00
対象:小学生・中学生との保護者
場所:美術館1階 展示室
定員:先着50名
(保護者のみ要観覧料)

5/12[日] 14:00~15:30
場所:美術館2階 講義室
定員:先着50名(要観覧料)

ギャラリートーク
学芸員による展示解説
和室特別開催
講師:展覧会担当学芸員
(浜松市美術館学芸員)

先生のための美術館講座
授業をつかえる!
「浜美コレクション」と美術館利用術
講師:奥口真央氏
(浜松市美術館学芸員)

5/18[土] 14:00~15:00
対象:幼稚園、小・中学校、高校教員、
教育関係機関(教育委員会等)職員
場所:美術館2階 講義室・展示室
定員:先着50名
事前申し込みが必要です。
申込方法は浜松市美術館センターにて。
申込方法の詳細は浜松市美術館センターにて。

観覧料(要観覧料)	曜日	前期(前売)	団体20名以上	団体30名以上
一般		1,200円	(2,000円)	(4,000円)
中学生・大学生・高齢者		500円	600円	700円
70歳以上		600円	600円	600円
小学生	学芸員	無料	無料	無料

※上記観覧料は、観覧料以外の入館料は含まれません。
※70歳以上は一一般料金の半額にて入館。高齢者の場合は入館料を半額とする。
※中学生・大学生・高齢者は、入館料を半額とする。小学生は入館料を半額とする。
※小学生は、70歳以上と併用はできません。小学生は、入館料を半額とする。
※観覧料は、入館料とは別に支払っていただきます。

前売券の取扱い
4月12日までは、
・チケットぴあ セブンイレブン Pコード:686-849
・ローソンチケット ロソン Lコード:42815
・中日新聞販売店

交通のご案内

【バス利用】
浜松駅西口バス停からバスで「浜松市美術館」下車。
乗車約8分(美術館15分)。

【電車利用】
浜松駅西口徒歩圏内。美術館利用者が150分無料
浜松市役所西口徒歩圏内。美術館利用者が120分無料
※電車をご利用の際はご注意ください。